

インタラクションデザイン 第3回 インタビューの技術(2) 誤解やズレはなぜ生じたか
宮城大学事業構想学部デザイン情報学科
2006.10.17

学籍番号

氏名

前回のインタビューの技術の続き。3人組に分かれる。

1. 持ち寄った記事を交換して共有。全部に目を通す。記者として書いた自分の記事も読み直す。(5分)

2. 「スター」として、自分について書かれた記事をチェック。(15分)

○なるほど、うまく言い当てて書いてくれた！と感じた点を三つあげる。

-

-

-

●いや、これは誤解、ちょっと違うんですけど…と感じた点を三つあげる。

-

-

-

●そのズレや誤解はどこに生じたと考えるか？

3. 「やじうま」として、「スター」について書かれた記事をチェック。(15分)

○なるほど、うまく言い当てて書けている！と感じた点を三つあげる。

-

-

-

●いや、これは誤解、ちょっと違うんじゃないか…と感じた点を三つあげる。

-

-

-

●そのズレや誤解はどこに生じたと考えるか？

4. グループでインタビューの難しさについて討議して「インタビュー心得三カ条」をまとめる。(20分)
「～べし」「～べからず」などの形で。

-

-

-

5. クラス全体で「インタビュー心得三カ条」発表して共有。(20分)

6. 各自、(1)自分の書いたインタビュー記事と(2)この用紙を提出して終了。結果はwebで共有する。